

島根県

- 社会貢献活動拠出額……………11,149,180円
- 社会貢献活動拠出件数……………80件

- 総人口……………742,135人
- 男性……………353,597人
- 女性……………388,538人
- 人口密度(1Km²当たり)……………111人
- 世帯数……………260,791世帯

※総務省国勢調査資料より(17年10月)

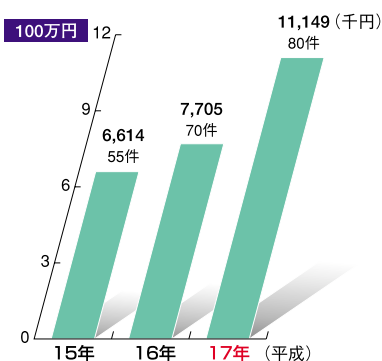


島根県遊技業協同組合理事長
中村正雄氏

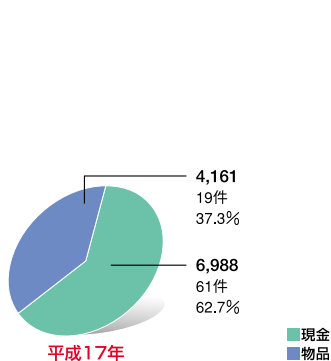
地域の安全をサポートしています。

社会貢献活動は、県組合の「重点推進事項」に掲げて取り組み、県民にアピールしています。特に、第9回となる県赤十字血液センターへの献血車整備基金の贈呈、年々参加チームが増えている学童野球大会の開催や敬老パチンコ大会など、地域の安全および楽しい生活のサポートに重点を絞って活動を展開しています。

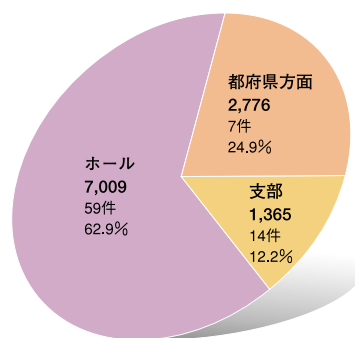
■ 年別 拠出額と拠出件数



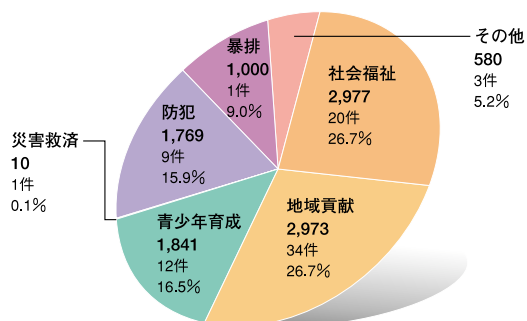
■ 平成17年 現金・物品の割合 (単位:千円)



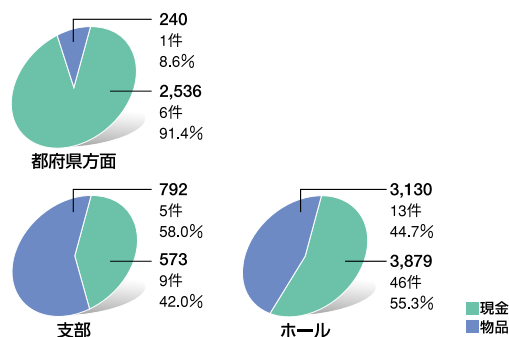
■ 平成17年 拠出元別 拠出額と割合 (単位:千円)



■ 平成17年 分野別 拠出額と割合 (単位:千円)



■ 平成17年 拠出元別 現金・物品の割合 (単位:千円)



● 「子供の事故防止・特別強化期間」の特別警戒巡回で事故未然防止

平成17年(2005年)7~8月の「子供の事故防止・特別強化期間」において、新聞やテレビ等で広く広報活動を行ったほか、駐車場での特設警戒巡回では3件の子ども放置事案を発見し、事故を未然に防いだ。

- ボランティア団体に“メッシュ反射防犯ベスト”を寄贈
- 青少年健全育成活動資金を寄付
- 犯罪防止、暴力排除活動支援資金を寄付
- 開店30分前ホール周辺の清掃活動



献血車整備基金贈呈



第5回松江市学童野球大会

都道府県データ

鳥取県

- 社会貢献活動拠出額……………15,478,566円
- 社会貢献活動拠出件数……………190件

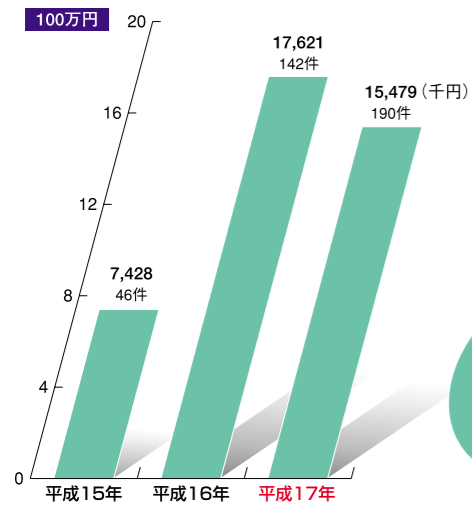
- 総人口……………606,947人
男性……………290,130人
女性……………316,817人
 - 人口密度(1Km²当たり)……………173人
 - 世帯数……………209,478世帯
- ※総務省国勢調査資料より(17年10月)



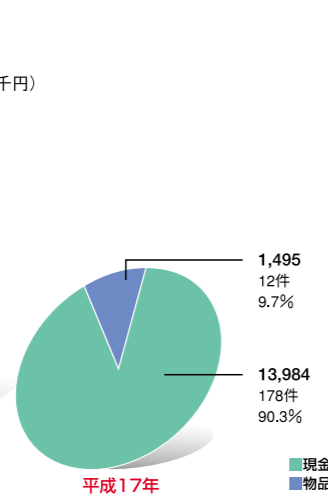
鳥取県遊技業協同組合
理事長
玉川政一氏

全国一の最小規模県、「山椒は小粒でぴりりと辛い」存在を目指す。
全日遊連が進める「手軽に安く遊べるパチンコ・パチスロ」キャンペーンに座長として精力的に取り組んでいます。
業界の発展のために、行動力をモットーに社会的責任を果たすべき、種々の取り組みに対応しています。皆様のご協力をお願いします。

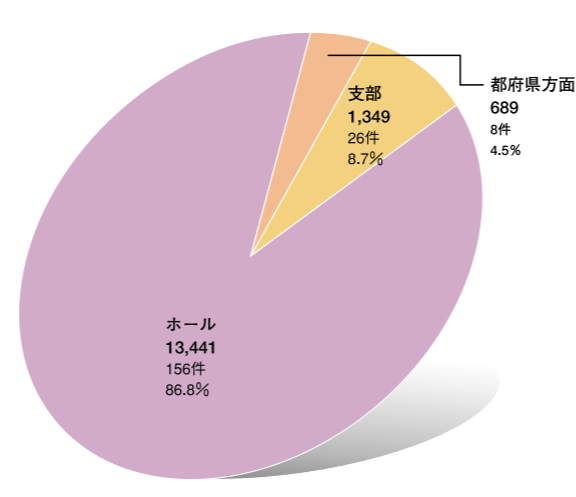
■ 年別 拠出額と拠出件数



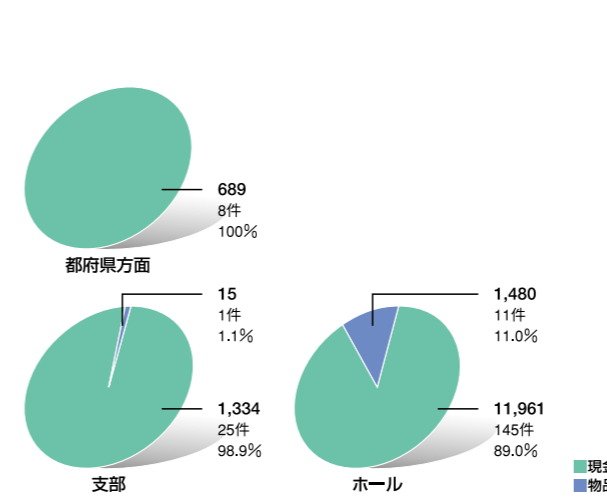
■ 平成17年 現金・物品の割合 (単位:千円)



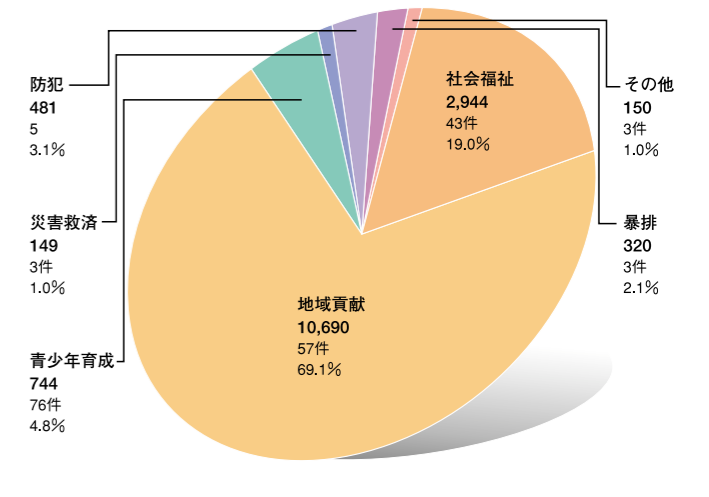
■ 平成17年 拠出元別 拠出額と割合 (単位:千円)



■ 平成17年 拠出元別 現金・物品の割合 (単位:千円)



■ 平成17年 分野別 拠出額と割合 (単位:千円)



● 毎年年末には福祉施設等に寄付

倉吉遊技業防犯組合では毎年年末に福祉施設等に寄付を行っている。平成17年(2005年)12月には、心身障害者小規模作業所「むーみん舎」「アトリエ」、難病者小規模作業所「さくら協同作業所」に寄付をした。



むーみん舎の皆様 組合長の手交状況

● 毎年、身体障害福祉協会へ寄付

鳥取遊技業防犯組合では毎年4月に鳥取市身体障害者福祉協会に寄付を行っている。組合で福祉基金を積み立て、その一部を寄付するもので10年前から継続している。



寄付の贈呈

● 敬老の日にちなみ“シルバーガラパチ大会”を開催

倉吉遊技業防犯組合所属のホールが敬老の日にちなみ、平成17年(2005年)9月20日に60歳以上のシルバー層に無料でパチンコを楽しんでもらおうと6回目となる“シルバーガラパチ大会”を開催し、好評を博した。

● 鳥取市身体障害者福祉協会に寄付

● 鳥取県障害者スポーツ協会に協賛金を寄付

● 入学シーズンに営業所付近の横断歩道で小学生の歩行誘導活動

● 営業所駐車場を活用し、献血バスによる献血活動

● バレンタインチャリティーを開催し、新潟中部地震への義援金拠出

● ホワイトデーチャリティーを開催し、福岡地震への義援金拠出

● 暴力追放啓発のための広告塔新設への協力

鳥取遊技業防犯組合では「いなばの白兔」で有名な白兔海岸国道沿いに(財)暴力追放県民会議が暴力追放キャンペーンの一環としての広告塔新設に支援した。広告塔の下部に協賛組合名が記入され、感謝状をいただいた。



広告塔の設置状況

● 第17回鳥取さわやか車椅子マラソン大会への協賛

鳥取県障害者スポーツ協会が主催する車椅子マラソン大会に、協賛金を出して支援。平成11年(1999年)から毎回協賛金を寄贈し、大会運営資金として活用されている。

● 公園の清掃奉仕活動

倉吉遊技業防犯組合では、桜の名勝地として知られる打吹公園の園内の清掃奉仕活動を実施。今年で5回目を迎え、市役所の建設部管理課長以下市職員3名も参加し、市当局を巻き込んだ活動となった。

● 海開きに向け、海水浴場の清掃活動

● 老人養護施設に中古パチスロ機をリハビリ治療の一助として贈与

● 車椅子バスケットボール大会に協賛金として寄付

● 韓国人ホームステイ者に、県内での生活支援として協賛金を寄付

● 第60回米子一鳥取間駅伝競走大会に、毎年特別協賛として寄付

● 全店舗が青少年育成鳥取県民会議に賛助会員として加盟

都道府県データ

岡山県

- 社会貢献活動拠出額.....29,023,284円
- 社会貢献活動拠出件数.....122件

- 総人口.....1,957,056人
男性.....938,348人
女性.....1,018,708人
 - 人口密度(1Km²あたり).....275人
 - 世帯数.....731,529世帯
- ※総務省国勢調査資料より(17年10月)

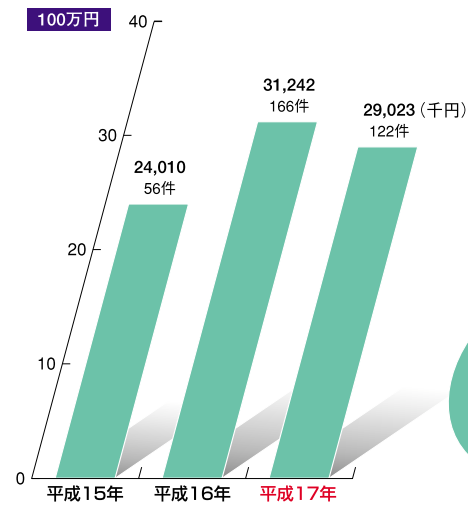


岡山県遊技業協同組合
理事長
松田次雄氏

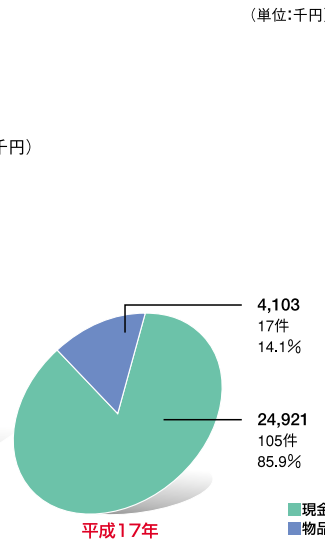
地域社会とともにある業界を目指しての社会貢献活動の推進。

地域社会との共生と業界の社会的信頼を確保し、なお一層高めてゆくために組合員一人一人が青少年健全育成活動・防犯活動等、各種の地域活動に積極的に参加協力するとともに、各種団体等が行う社会福祉事業等についても援助、協力するなど社会還元活動を積極的に推進します。

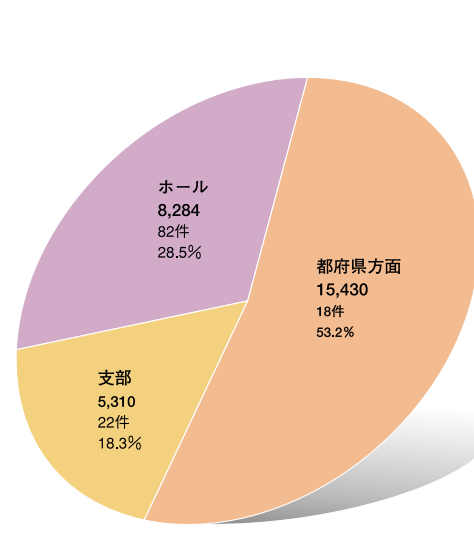
■ 年別 拠出額と拠出件数



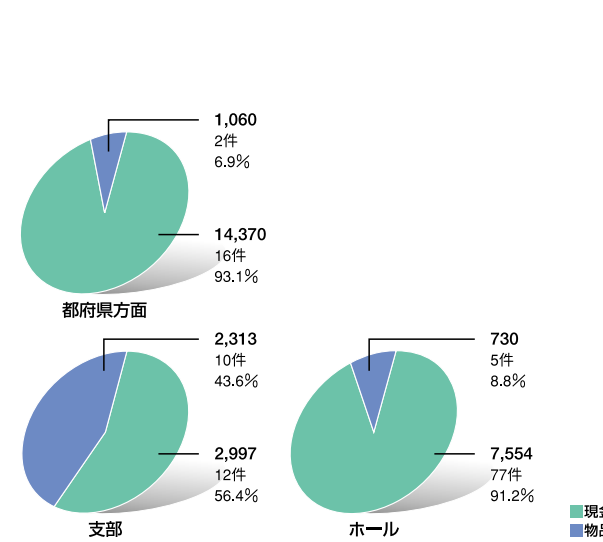
■ 平成17年 現金・物品の割合



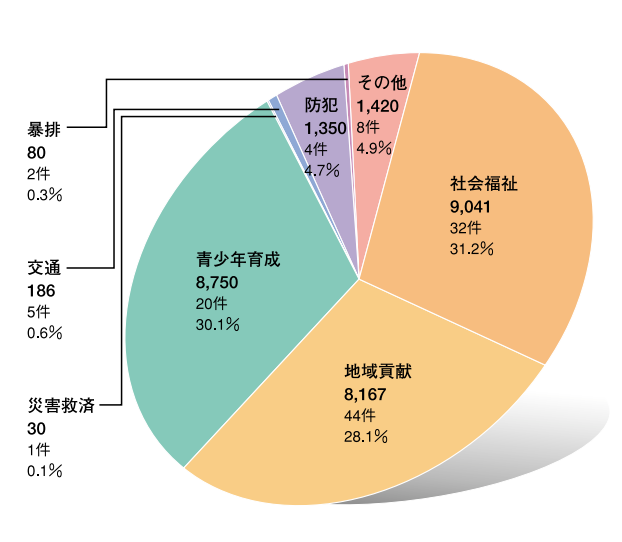
■ 平成17年 拠出元別 拠出額と割合 (単位:千円)



■ 平成17年 拠出元別 現金・物品の割合 (単位:千円)

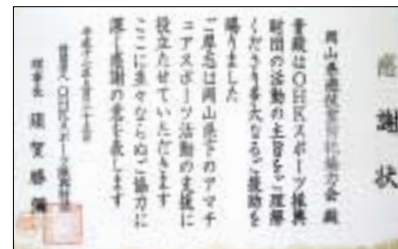


■ 平成17年 分野別 拠出額と割合 (単位:千円)



●財団法人岡山県青少年財団に対する寄付

岡山県遊協では、昭和40年(1965年)に設立された県青少年財団設立の中心となり、以後、多額の寄付を行っている。本年も県、および支部を合わせて480万円を寄贈。財団では県下の43団体に配布し、青少年健全育成に役立てた。



●身体障害者や子どもたちへ車椅子・チャイルドシートの寄贈

津山支部では、平成8年(1996年)から身体障害者や幼児のために毎年寄付を続けており、今年も身体障害者の方たちへの車椅子5台、幼児用のチャイルドシート15台を津山市社会福祉協議会へ寄贈した。



●高齢者健康増進のために健康器具の寄贈

総社支部では、高齢化社会に向けての対策として、平成元年(1989年)以後から介護用ベッド、血圧計等を総社市を通じて地元公民館等へ寄贈しており、17年(2005年)度もマッサージチェアなど3台を総社市へ寄贈した。



津山支部が市社会福祉協議会へ

●倉敷市内の特別養護老人ホームにパチスロ遊技機を4台寄贈

●社会福祉、青少年健全育成活動の一環として県内7団体に寄付

●新潟県中越地震の復興支援として義援金を寄付

●社会福祉施設の子どもたちに情操教育のため、画展等の入場券をプレゼント

県下の社会福祉施設に入所している子どもたちの情操教育として、わらび座の百婆の入場券(100枚)、いわさきちろ展の入場券(1,000枚)を寄贈した。



県社会福祉協議会へ「いわさきちろ展」の入場券を寄贈

●子どもたちを守るためのパトロール活動の応援

岡山支部では、子どもたちの安全を守るためのパトロール活動に使う夜光チョッキと腕章が不足しているとの情報から、市内3防犯連合会へ夜光チョッキ1,180枚、腕章300個を寄贈した。



山陽新聞社会事業団へ

●老人ホームへ遊技機を寄贈

児島支部では、過去数回にわたり遊技機を寄贈。「ストレス解消や娯楽のために活用し、入所者から増台の要望がある」旨の申し入れがあり、スロット遊技機4台を寄贈した。



岡山県 桃太郎愛のともし基金寄付

都道府県データ

広島県

- 社会貢献活動拠出額……………80,898,094円
- 社会貢献活動拠出件数……………188件

- 総人口……………2,876,762人
 - 男性……………1,390,176人
 - 女性……………1,486,586人
 - 人口密度(1Km²当たり)……………339人
 - 世帯数……………1,145,282世帯
- ※総務省国勢調査資料より(17年10月)

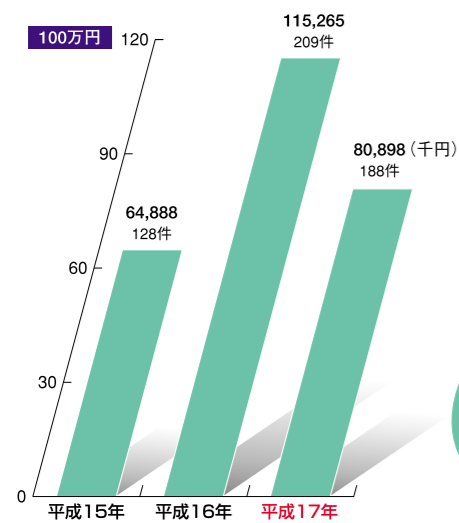


広島県遊技業協同組合
理事長
池田仁志氏

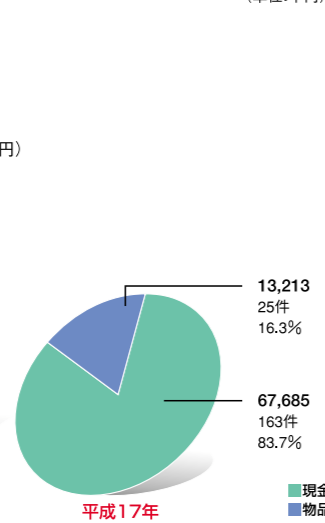
『犯罪のない、明るい社会の実現』を目指して。

当会のメインテーマとして掲げている『暴力団排除・青少年健全育成・防犯活動』を中心に積極的に取り組んでいます。あらゆる機会を通じて、当会の暴力排除等に対する熱意を内外に示してきました。また、各種イベントへの積極的参加や協賛等、地域社会との共生を目指しています。

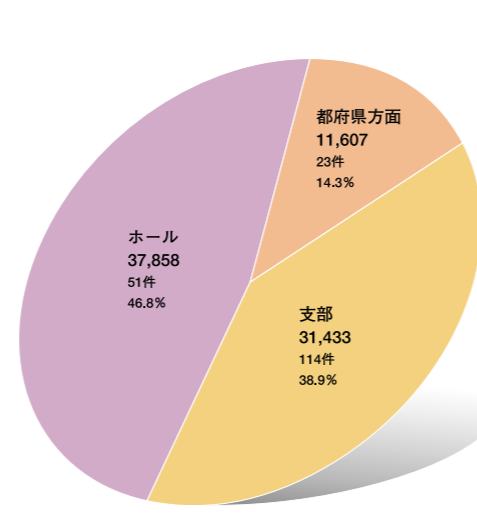
■ 年別 拠出額と拠出件数



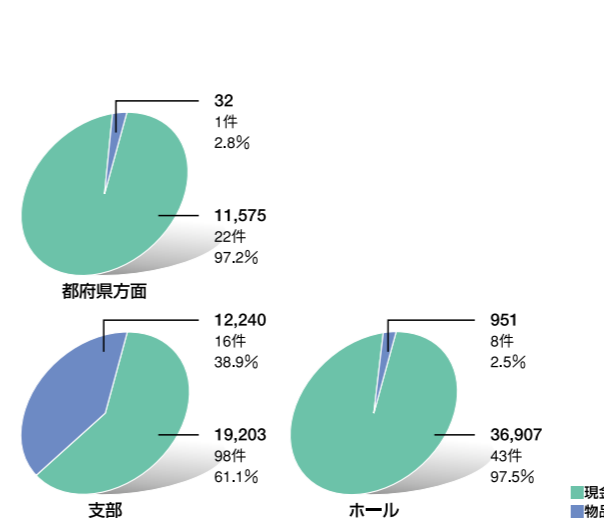
■ 平成17年 現金・物品の割合 (単位:千円)



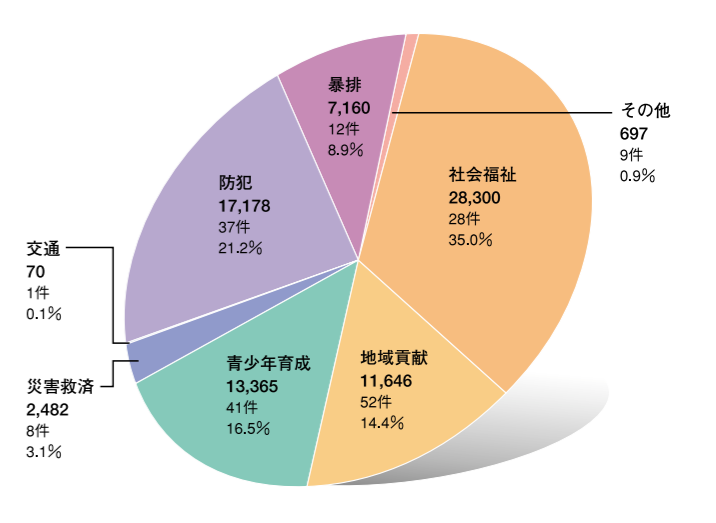
■ 平成17年 拠出元別 拠出額と割合 (単位:千円)



■ 平成17年 拠出元別 現金・物品の割合 (単位:千円)



■ 平成17年 分野別 拠出額と割合 (単位:千円)



● 暴力追放・明るい街づくり総決起大会を開催

池田仁志理事長が会長を務める広島市暴力追放監視防犯連合会は、昨年に続き、県警をはじめ、行政機関、諸団体等32団体423名の参加を得、官民一体の「暴力追放・明るい街づくり総決起大会・街頭パレード」を実施。



● 東広島市・賀茂地区暴力団排除・阻止総決起大会への参加

西条支部は、東広島・賀茂暴力追放協議会、西条警察署が主催し、東広島市、地区防犯組合連合会等20団体、1,400人の決起大会に参加し、山本祖助支部長が決議文を読み上げた。また、組合員71名がパレードに参加。



● 「体育の日」文化・スポーツ振興事業への継続支援

昭和58年(1983年)から、(財)広島県教育事業団の財政支援をし、恒例として「体育の日」の少年のスポーツ大会に、池田仁志理事長ほか役員が参列し少年たちを激励した。また、同事業団主催「文化の日」の「菊見茶会」へも参加。



● 新潟県中越地震の復興支援として義援金を寄付

● 「減らそう犯罪」運動の協力としてポスターおよびワッペン作成

● 「安全・安心なまちづくり タウンミーティング」に参加

● テレビ・ラジオ局と「広告宣伝」に関するCM倫理部門連絡会を開催

● 防犯連合会へパソコンおよびパトロールベストを寄贈

● 地区防犯連合会・警察署共催の「地域安全活動出動式」に出席

● 「減らそう犯罪」「薬物乱用防止」街頭キャンペーンへの参加

広島中央支部は、厚生労働省・広島中央警察署・防犯連合会等30団体約200名の街頭キャンペーンに参加し、本通り商店街で青少年の「薬物乱用防止」と「減らそう犯罪」へ向けた活動を実施。



● テレビで「幼児の車内放置禁止」等のCMを実施

3期にわたり、テレビ局4社で「暴力の追放」「青少年の健全育成」「犯罪のない明るい街づくり」「幼児の車内放置禁止」「身近で手軽なレジャーパチンコ・パチスロでリフレッシュ。18才未満の入場は、固くお断り致します。」のCM。



● 「減らそう犯罪」街頭キャンペーンの参加

広島中央支部は、広島中央警察署・防犯連合会等8団体140名のキャンペーンに参加した。組合員は、防犯ベストを着装する愛犬3頭とともに活動し注目され、テレビ新聞で報道。



● 社会福祉協議会に防犯活動用反射光付きベストを寄贈

● 「融資保証金詐欺」注意喚起のポスターを作成

● 社会福祉施設の子どもたちへリュックサックをプレゼント

● 児童の健康管理や環境保全のため保育児童施設に空気清浄機寄贈

● 「減らそう犯罪」運動への協力として地区防犯連合会へ監視カメラ寄贈

● 小学生の登下校時の安全対策「おももりバンド」の作成・配布

都道府県データ

山口県

- 社会貢献活動拠出額……………11,274,543円
- 社会貢献活動拠出件数……………89件

- 総人口……………1,492,575人
- 男性……………703,648人
- 女性……………788,927人
- 人口密度(1Km²当たり)……………244人
- 世帯数……………591,232世帯

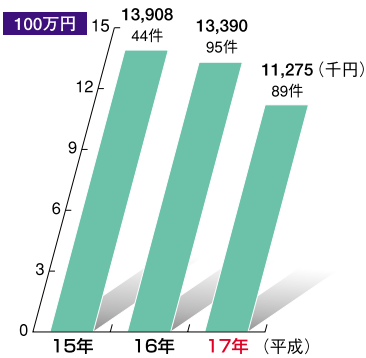
※総務省国勢調査資料より(17年10月)



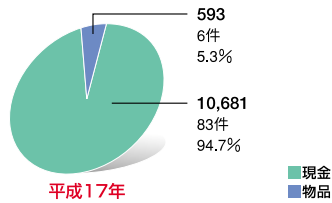
山口県遊技業協同組合
理事長
梁川康成氏

山口県遊技業協同組合は、社会還元並びに社会的貢献活動を実施する。「社会還元活動」の一環として、ファン感謝デーなどで、傘下組合員から拠出された社会還元寄付金を、社会福祉団体等へ贈呈するとともに、防犯活動・地域貢献活動・暴力排除活動など県組合および各地区組合において様々な社会的貢献活動等を行い、今後も社会的責任を果たす所存です。

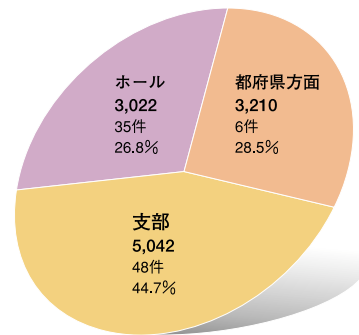
■ 年別 拠出額と拠出件数



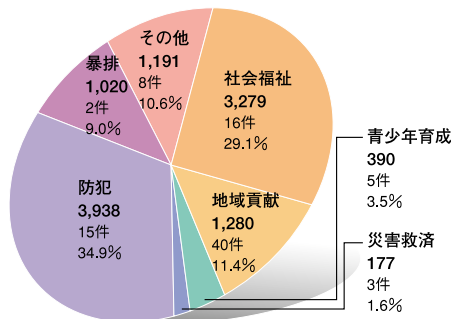
■ 平成17年 現金・物品の割合 (単位:千円)



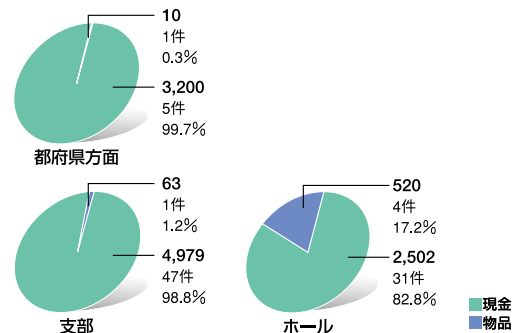
■ 平成17年 拠出元別 拠出額と割合 (単位:千円)



■ 平成17年 分野別 拠出額と割合 (単位:千円)



■ 平成17年 拠出元別 現金・物品の割合 (単位:千円)



● 各種公的団体に対して社会還元寄付金を贈呈

山口県遊技業協同組合では、平成17年(2005年)5月20日開催「通常総会祝賀会」会場において、各種の公的団体に対して「愛の小箱」から、それぞれへ社会還元寄付金を贈呈するとともに、地域防犯活動等に貢献して多くの評価を得た。



贈呈式でのあいさつ



寄付金贈呈

- 歳末助け合いのために山口新聞に寄付
- (社団法人)山口県防犯連合会に100万円を寄付
- (財団法人)山口県暴力追放県民会議に100万円を寄付
- (財団法人)やまぐち県民活動きらめき財団に50万円を寄付
- (社会福祉法人)山口県社会福祉協議会に50万円を寄付
- (更生保護法人)山口県更生保護協会に20万円を寄付
- 防犯用立て看板およびポスター・ステッカー等を作成、配布